

# 令和4年度(2022年度)全国学力学習状況調査結果概要

## 千早赤阪村立赤阪小学校



- ・起床、就寝時刻が一定、朝食をとる点では、習慣付いている児童が多い。
- ・自分には良いところがある、良いところを認めてもらえていると思えていて、自己肯定感が高い児童が多い。
- ・困っている人を助ける、人の役に立つ人間になりたい、友達の協力するのは楽しいということにも肯定的な児童が多い。



- ・新聞を読む機会はほとんどなく、読書時間も短い傾向にある。
- ・自然の中で遊んだり自然観察をする機会は少ない。
- ・1日3時間以上ゲームをしている児童が多い。

### 算 数

- ・平均正答率は、全国及び大阪府平均を下回っている。
- ・丁寧に表のデータを読み取るのは得意。
- ・「割合」が苦手な傾向にある。
- ・分量が多いと、じっくり読み込んで理解をするのに苦労している。

#### 今後の取組み

- ・授業、計算タイム、家庭学習で、いろいろなスタイルの問題に取り組む。
- ・文章に線を引くなど、学び方の工夫を進める。

### 理 科

- ・平均正答率は全国及び大阪府平均を下回っている。
- ・複数の資料をもとにまとめの見直しをして書く、実験結果を基にして根拠を書く、といった「書く」力が課題。
- ・しっかり問題と向き合い、無解答率が低かった。

#### 今後の取組み

- ・実験、観察のときに「書く」活動を大切にする。
- ・5、6年では理科の小中連携教科指導を生かして、考えて書く機会を工夫する。

### 国 語

- ・平均正答率は、全国及び大阪府の平均値を下回っている。
- ・意図を明確にして自分の考えをまとめる問題など、正答率が高いものもあった。
- ・文に合った漢字を正しく使う点が課題がある。
- ・書く内容や文字数の条件にあった形で、正しく答えることに課題がある。

#### 今後の取組み

- ・いろいろな場面や条件に合わせて読み取ったり、書いたりすることを授業で効果的に取り入れる。
- ・以前より取り組んでいる読解力定着のためのプリント学習の継続や、授業の中でも読解力、活用力育成を意識した活動に取り組む。